令和
7年度

# 人と人学

人権教養講座

主催：倉敷公民館

テーマ：人とつながり のびやかで心豊かな生き方を

| 期　日 | 演　　題 | 講　　師 |
|---|---|---|
| 第１回<br>7月29日<br>（火） | **あれから7年西日本豪雨、コロナ**<br>**～ 災害を乗り越えて ～**<br> <br>7年前、私の住む真備町も西日本豪雨により未曽有の災害に見舞われました。時代を遡れば遠い太古にも、古人達は災害や天然痘という疫病に苦しめられたと伝えられています。医学の知識も技術もない時代に、人々はどのように暮らし、乗り越えてきたのでしょうか。当時の万葉集の歌を垣間見ながら「苦難に向き合う上での心構え」について一緒に考えてみましょう。 | 生涯学習一級インストラクター<br>**峰山　洋子　氏** |
| 第２回<br>8月19日<br>（火） | **中国残留孤児問題が問いかけるもの**<br> <br>旧「満州国」建国以降、満蒙開拓団の送出が始まりました。その背景や開拓団の実態を紹介し、何故、中国残留日本人孤児が生まれたかを考えます。中国残留孤児裁判の焦点を明らかにし、中国残留孤児との交流・啓発の必要性を訴えます。 | 近現代史研究者<br>**青木　康嘉　氏** |
| 第３回<br>9月30日<br>（火） | **音の世界と音のない世界の狭間で**<br> <br>聴覚障がいのある私は、音の世界と音のない世界の狭間で暮らしています。障がいがあっても、住みたいところに住み、やりたいことを仕事にすべく、倉敷市地域おこし協力隊としてどんな活動をしているのかご紹介します。 | 倉敷市地域おこし協力隊<br>**高石　真梨子　氏** |
| 第４回<br>10月16日<br>（木） | <br>**山中一揆を、今に！**<br>今から299年前、真庭北部の所謂「山中（さんちゅう）」を中心とした地域で起こった「山中一揆」について、その経緯や歴史的背景について考えるとともに、来年に迫った300年を前に、今における意義を問います。 | 山中一揆義民顕彰会会長<br>**浜子　尊行　氏** |
| 第５回<br>11月26日<br>（水） | **地方を元気にする落語家という生き方**<br>**～ 笑う門には福来たる ～**<br> <br>ジャンボ衣笠さんは、広島県呉市を中心に活動しており、年間200か所で公演する人気者。弟子のジャンボ亭小なんさんは、公務員として働きながら倉敷市を中心に活動中。二人の落語家が、落語を通じて演題に迫ります。 | **ジャンボ衣笠　氏**<br>**ジャンボ亭小なん　氏** |

いずれの講座も

◆ 会場 ： 倉敷公民館
2階　大ホール
◆ 時間 ： 13時30分 ～ 15時

受講料無料！

★ **申込方法** 電話，または倉敷公民館窓口にてお申し込みください。
★ どの講座にもご自由にご参加ください。
★ 内容変更や，中止する場合がありますのでご了承ください。

お問合せ先　Tel 423-2135